

あぶた福祉会

第81回

笑顔のクリスマス会

清 水友愛の里で12月13日
にクリスマス会を行いました



利用者の笑顔があふれたクリスマス会

場作りを進めていきました。

開会式は毎年恒例の利用者による司会、上埜施設長のあいさつ、乾杯を済ませると、みなさんが楽しみにしていた食事の時間となりました。

食事はチャーハン、からあげ、フライドポテト、ローストビーフ、グラタン、エビチリ、ナポリタン、厚焼き玉子、ミネストローネなどクリスマスらしいメニューを提供しました。食事の終わりににはクリスマスケーキを提供し、ボリューム満点の料理が並び、とても好評で最後まで笑顔が絶えませんでした。

食事が一段落した後には、いよいよ余興の時間です。余興では、ハンドベルや巨大クリスマスツリー作りを行いました。ハンドベルは初めての試みで職員もドキドキして見えていましたが「ジングルベル」、「きよしこの夜」の2曲を演奏し、練習時間が少ない

中でも2曲ともうまく演奏できました。参加された利用者からは「緊張したけどうまくできた」や「来年もやりたい」などの声も聞かれ、職員もホッと一安心しました。

巨大クリスマスツリー作りは、各テーブルごとに飾り付けをした9つの絵を合わせるというものであり、最後に上埜施設長にクリスマスツリーの象徴でもある星を付けてもらい、とても華やかになりました。

楽しい時間はあっという間に終わり、閉会式です。最後は利用者代表のあいさつ、万歳三唱を行い、良い雰囲気でした。今年最後の行事を終えました。行事後には、利用者が一番楽しみにしているプレゼント配りを行い、サンタクロースとトナカイに扮した職員が男子棟、女子棟へと行き、一人

一人にプレゼントを渡ししました。利用者からは歓声が上がり「プレゼントちょうだい」、「はやくこっちきて」などの声も聞かれていました。欲しかったプレゼントをその場で開け、嬉しそうに職員に伝える様子には、いつ見ても良いものだなと感じました。

最後になりますが「クリスマス会」はみなさんが楽しみにしている行事で、友愛の里の中でも大きな行事の一つです。今後も、年齢や体調面に配慮した中で、みなさんが笑顔で楽しめるような行事を実施していきたいと思えます。

中央競馬馬主社会福祉財団ならびに函館馬主協会助成事業完了のお知らせ

このたび公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団から、令和6年度助成金の交付を受け、左記の事業を完了致しました。

ここに事業完了のご報告を申し上げますと共に、公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団並びに一般社団法人函館

馬主協会をはじめ、ご協力を賜りました関係者の皆様に謹んで感謝の意を表します。
(社会福祉法人あぶた福祉会 理事長 夏目與市)

事業名 椎茸栽培用ビニールハウス設置工事

事業内容 ビニールハウス(7.2m×15m)1棟

事業費総額 209万円

助成金額 131万円

施設名称 障害者支援施設清水友愛の里

施設所在地 洞爺湖町清水142番地の3

完了年月日 令和6年10月31日



新しく設置したビニールハウス